

実施した主な事業

令和2年度からスタートしている第5次総合計画「一人ひとりが輝く暮らし豊かなアーバンビレッジ」の実現を目指す、まちの将来を見据えた行政運営を行いました。第5次総合計画のまちづくり目標別に実施した主な事業は次のとおりです。

目標1 快適で活気あふれるコンパクトなまち

公園・緑地整備事業

(7219万円)

愛知県基幹的広域防災拠点と合わせて整備を予定している避難所及び賑わい施設整備のため、基盤整備基本設計や基本コンセプト案等の作成を実施

・緑化木配布事業 (254万円)

町制施行50周年を記念して、愛知県植樹祭を開催

・道路施設維持管理事業

(4786万円)

大山地内の町道902号線について、道路舗装工事を実施

目標2 自然にも人にも優しい持続可能なまち

・民間木造住宅耐震事業

(4423万円)

豊山住宅の耐震改修に対する補助を実施

・環境啓発事業 (1399万円)

環境保全意識の啓発を目的とした、とよまプロギングや環境フェスティバルを開催

・地球温暖化対策設備設置費補助事業 (134万円)

住宅用太陽光発電システム等の住宅用地球温暖化対策設備を設置した個人に補助金を交付

目標3 安全・安心で住みやすさを実感できるまち

・とよまタウンバス運行事業

(4506万円)

とよまタウンバスを運行。令和4年度にバスロケーションシステムを更新

・名古屋空港利用促進事業

(1133万円)

名古屋空港を利用する町民の方を対象に助成金を交付。令和4年度搭乗分の申請に限り、原油価格高騰対策として、2千円を上乗せする特例措置を実施

・河川洪水対策事業

(3億717万円)

久田良木川排水機場ポンプ施設増強に向け、ポンプゲート設備工事、水門躯体工事を実施

目標4 助け合い、支え合い健康であたたかなまち

・母子保健事業

(3679万円)

妊産婦、乳幼児に各種健康診査、補助を実施。令和5年2月から出産・子育て応援交付金事業を開始

・総合福祉センターしいの木及び南館ひまわりの指定管理運営事業

(1億3073万円)

総合福祉センターしいの木のインクルーシブ遊具を設置

・子育て世代包括支援センター事業 (476万円)

10月から子育て応援アプリ「Kirkotto」を開始。庁舎内に授乳室・おむつ交換室「きこっとのへや」を設置

・要保護児童対策事業 (118万円)

令和4年から町子ども家庭総合支援拠点を設置。庁舎内に親子交流スペース「きこっとひろば」を設置

目標5 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち

・学校施設整備事業(小学校費)

(2億1950万円)

小学校3校の施設の修繕等の施設整備を実施。豊山小学校トイレ改修工事を実施

・文化振興事業、お昼のとぎめきんサートの充実事業 (254万円)

町制施行50周年を記念して、名古屋フイルハーモニー交響楽団、豊山中学校吹奏楽部、豊山ウインドオーケストラが演奏する「豊山音楽の日」を開催

・郷土資料室の再生事業 (27万円)

町制施行50周年を記念して、豊山町の50年を「広報とよま」で振り返る「広報とよま回顧展」などを開催

目標6 にぎわいを生み出す個性豊かなまち

・地域産業育成事業 (40万円)

町内事業者に対し、販路拡大のための展示会出展料の一部を補助

・農業施設の定期的な更新事業

(8771万円)

神明ポンプ更新工事、豊場地内の小型揚水機更新工事を実施

・「L1」のまち推進事業 (36万円)

フォトコンテストを開催し、入賞作品のパネル展示を実施

目標7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

・とよまDEないと運営事業

(509万円)

町制施行50周年を記念して、24時間テレビとコラボレーションし、とよまDEないとを開催

・町制施行50周年記念事業

(4967万円)

町制施行50周年記念式典を開催。町制施行50周年記念事業実行委員会に負担金を交付し、様々な記念事業を実施

・財産管理事業 (3億907万円)

役場庁舎等の施設保守や公用車の維持管理等を実施。空調改修工事・非常用自家発電機更新工事を実施

本町の財政は健全

「財政健全化判断比率および資金不足比率の公表」

財政健全化法は、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で示し、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応を取るために制定されたものです。健全化判断比率と資金不足比率の二つで自治体の財政状況を判断し、基準値